平成26年度

事　業　報　告　書

公益財団法人　静岡産業振興協会

目　次

1 公益目的事業　2

（1）産業及び地域の振興・交流拠点事業（ツインメッセ静岡）・・・・・・・・・・・・・ 2
　① 展示場の貸与・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
　② 会議室及び附帯駐車場の貸与・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
　③ 広報支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
（2）地場産業支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
　① 新製品、新技術及びデザイン開発支援事業・・・・・・・・・・・・・ 4
　② 人材育成、人材確保、情報収集推進事業・・・・・・・・・・・・・・・ 4
　③「産業フェアしずおか 2014」の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
（3）都市型産業支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
　① 起業者支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
　② マーケティング支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
　③ 産学連携事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
　④ 情報提供事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
　⑤ 施設提供事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
　⑥ 支援体制整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
　⑦ 窓口相談事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
　⑧ 専門家派遣事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
　⑨ 新連携・地域資源活用プログラム等利用支援事業・・・・・・・・・ 13
　⑩ 中小企業等販路開拓支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
　⑪ 制度融資関連事務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

2 収 益 事 業　15

（1）公益目的事業以外の展示場の貸与（ツインメッセ静岡）・・・・・・・・・・・・・・・ 15
（2）施設利用者の利便性の確保等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

3 施設の利用状況等（ツインメッセ静岡）　16

（1）展示場の利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
　① 利用件数・利用日数・利用率・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
　② 地域別利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
　③ 企業規模別利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
　④ 業種別利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
（2）会議室の利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
（3）利用促進事業・・ 18
（4）有料駐車場の利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
（5）年間来場者数・・ 19

4 施設・設備の修繕等（ツインメッセ静岡）　20

5 理事会・評議員会等　20

（1）理事会・・・ 20
（2）評議員会・・ 20
（3）登記事項・・ 21
（4）役　員・・・ 21
（5）組　織・・・ 21

＜総　括＞

人口減少や少子高齢化の進展をはじめ、東日本大震災以降のエネルギー制約など、大きな社会構造変化の中で、国内経済は緩やかな回復基調にあるものの、地域中小企業の経営環境は依然として厳しい状況である。当協会は、地域の中小企業等に対する支援をとおし、地域の産業振興及び経済・社会の健全な発展に寄与することを目的に、ツインメッセ静岡の管理、施設の利用促進、市内地場産業界への支援事業並びに静岡市産学交流センターにおける都市型産業支援事業を実施した。平成 26 年度のツインメッセ静岡の利用状況は、大展示場を中心に昨年度を上回る利用となった。また、産業支援事業においては、産業フェアしずおか開催事業及び静岡おみや“K”プロジェクト支援事業を「徳川家康公顕彰四百年記念事業」として実施し、地域の魅力向上と活性化に努めた。

各事業の具体的な内容は、次のとおりである。

1　公益目的事業

(1) 産業及び地域の振興・交流拠点事業（ツインメッセ静岡）

① 展示場の貸与

地場産業団体をはじめ、国・県・市等が当展示場施設を利用して地域の経済活動や人材育成など、公益を目的として様々な事業を実施した。利用状況は、前年に比べ公益目的の利用は増加しているが、収益事業に分類される大型の集会や興行などの利用が大きく伸びたため、※公益比率は 69.9%となり、前年度と比べ 10.9 ポイント減少した。主な事業は以下のとおりである。

$$※公益比率＝\frac{公益を目的とする展示場貸与に係る会場使用料}{展示場貸与に係る会場使用料}$$

＜地場産業団体＞

静岡全国優良ツキ板展示大会（第 46,47,48 回）	4/17.18 9/24.25 2/3.4	第 53 回静岡ホビーショー	5/15
シズオカ「KAGU」メッセ 2014	6/3.4.5.7.8	第 37 回 2014 静岡木工/産業機械展	6/6.7.8
第 38 回駿河の家具・インテリア展	6/7.8		
富士通乾電池提供ミニ四駆ジャパンカップ 2014 静岡大会	7/20		
タミヤフェア 2014	11/15.16		
ホビーのまち静岡クリスマスフェスタ 2014	12/13.14		
電動 RC カーイベント タミヤスプリングカップ 2015	3/7.8		

例年、県内外から多くの来場者を迎える「静岡ホビーショー」

＜国・県・市　等＞

第二種電気工事士上期筆記試験	6/1	平成 26 年度静岡市職員採用試験	6/22 9/29
平成 26 年度静岡障害者技能協議大会	7/5	第二種電気工事士上期技能試験	7/26
ものづくりﾌｪｽﾀ 2014 in しずおか	8/9	第 46 回社会保険労務士試験	8/24
第三種電気主任技術者試験	9/7	ふじのくにｹｱﾌｪｽﾀ 2014	9/13.14
静岡県住まい博 2014	9/13.14.15	しずおか元気応援 フェア 2014	10/11.12
第 8 回ふじのくに 交通安全県民フェア	10/18.19	第 27 回介護福祉士国家試験	1/25
平成 26 年分静岡・清水税務署合同確定申告	2/10～ 3/16	静大就職祭 2016	3/17.18

注）国､県､市が係わる共催事業は、ここに分類した。

＜一般企業等＞

三協アルミ 2014 エクステリア 新商品展示会	4/5	インテリアフェア in 静岡	7/12.13
ｼﾞｬﾊﾟﾝﾚﾌﾟﾀｲﾙｽﾞｼｮｰ 2014 夏ﾚﾌﾟ ｼﾞｬﾊﾟﾝﾚﾌﾟﾀｲﾙｽﾞｼｮｰ 2015 冬ﾚﾌﾟ	8/2.3 1/31.2/1	第 3 回 SHIZUOKA 輸入車ショウ	9/27.28
しんきんビジネスマッチング静岡 2014/しんきんフェア静岡 2014	10/15	2014 年度秋期セブン イレブン商品展示会	10/22
メディメッセージ 2014	10/25.26	2014TOKAI グループ 大感謝祭	11/8.9
テレしず祭り 2014	11/22	2015 トミヤフェアー in 静岡	2/18.19
第 38 回　静岡どてらい市	2/28.3/1	マイナビ就職 EXPO	3/12

② 会議室及び附帯駐車場の貸与

会議室は、中小企業や各種団体等の技術向上セミナーや社員教育セミナー、資格、語学試験などの会場として利用された。また、附帯駐車場は、来館者の利便のため、年間をとおして貸与した。

③ 広報支援

ツインメッセ静岡を会場として中小企業等が開催する事業について、イベントカレンダーやインターネットサイトをとおし広報周知に努めたほか、催事ポスターの掲示スペースの提供や開催事業の積極的な後援など、企業、団体育成支援に努めた。

◆イベントカレンダーの発行・配布

・発行部数：12,000 部（年 6 回・隔月発行）

・設置場所：静岡県庁、静岡市役所等　131 箇所に設置

◆インターネットサイトの活用

・アクセス回数：341,540 回

(2) 地場産業支援事業

① 新製品、新技術及びデザイン開発支援事業(ニューウェーブ「しずおか」創造事業)

新商品開発に積極的な地元製造メーカー等とプロデューサーやデザイナー等が共同で、静岡の特色を生かした、生活者ニーズの高い商品開発事業を行った。

今年度開発した新商品の数々(上下)
東京インターナショナルギフト・ショー

◆参加企業（7 社）

㈱ソラリネ／㈲日本スエーデン／
藤中知幸／㈱静玄/プラス産業㈱／
㈲雅工房／㈲藤原木工

◆参加デザイナー（6 社）

ｲｶﾞﾗｼﾃﾞｻﾞｲﾝｽﾀｼﾞｵ 五十嵐久枝／
DRILL DESIGN 林裕輔 安西葉子／
switch design 大畑友則 瀧ひろみ／
フルブレインズデザイン 古野一／
mag design labo. 花澤啓太／
㈲デーシーエスデザイン研究所 町田光

◆展示発表会

東京インターナショナルギフト・ショー ⇒ H27.2.4～6（東京ビッグサイト）

② 人材養成、人材確保、情報収集推進事業

＜伝統工芸技術保存講習会＞

伝統工芸業界の後継者を対象に、伝統工芸技術の保存・練磨及び新技術の習得を支援するため、伝統工芸技術保存講習会を開催した。

開催部門	漆器、竹、木工、蒔絵、拭漆の 5 部門
開催期間	平成 26 年 5 月～平成 27 年 3 月
内　　容	専門講師による実技講習（参加延べ 38 人）

静岡市伝統工芸技術秀士の高橋先生による竹細工の講習(右)

＜デザイン振興事業＞

地場産業界で活躍するデザイナー団体（デザイン静岡　会員 18 名）との協働により、家具業界など、地場産業全体のデザイン力向上を図るために、デザイン提案展を２回開催した。

	「しずおかのカタチ展」 参加：デザイン静岡会員 11 名	「交展・kou-ten」 参加：16 組
期　間	平成 26 年 6 月 3 日～5.7.8 日	平成 26 年 12 月 6. 7 日
会　場	北館大展示場(KAGU ﾒｯｾﾌﾞｰｽ内)	北館大展示場ビューフロア （産業フェアしずおか 2014 内）
展示品	家具や雑貨小物等　約 30 点	家具や雑貨等約 130 点
来場者	約 8,000 人	約 83,700 人

＜静岡ものづくり相談・支援事業＞

地場産業界が抱える課題、問題等の解決並びに地場産業のデザイン力、技術力、商品開発力等の向上を図るため、各種事業を実施した。

◆講演会（2 回）

＜1 回目＞

・期　日　　平成 26 年 11 月 13 日

「デザインと製造業との協業のありかた　～セメントプロデュースデザインの取組～」

・講　師　　金谷 勉 氏（有限会社セメントプロデュースデザイン　代表取締役）

・参加者　　市内製造業関係者、デザイン関係者など 31 名

＜2 回目＞

・期　日　　平成 27 年 2 月 10 日

「地方発ヒット商品の秘密

～売れる　売れないの分岐点～」

・講　師　　北村 森 氏（商品ジャーナリスト／

元日経デザイン編集長）

・参加者　　家具業界関係者など 31 名

地域産業との協業を進めている金谷氏の講演

◆塗装技術講習会

組合員それぞれが課題とした救急箱への吹き付け塗装を行い、新たな技術の取得へと挑戦した。

・期　日　　平成 26 年 10 月 6 日～20 日（全3回）

・会　場　　塗装研究室

・内　容　　吹き付け塗装技術講習

・対　象　　静岡家具塗装組合

吹き付け塗装技術を高めあう静岡家具塗装組合員

◆専門家派遣

乾漆技法の第一人者である大西長利氏を迎え、静岡乾漆研究会員が製作した乾漆商品の講評を行った。

・期　日　　平成 27 年 1 月 22 日

・講　師　　大 西 長 利　氏

（東京芸術大学名誉教授）

・派遣先　　静岡乾漆研究会

乾漆技術を指導する大西氏

◆漆器商品開発事業

「駿河漆器　再起動!!」をテーマに漆器職人が提案する新商品の開発に取り組んだ。開発商品は駿府楽市で開催された「駿河漆器展」で発表を行った。また、販路開拓として、東京と浜松で開催された「静岡県地酒まつり」においてＰＲを行った。

・期　日　　平成 26 年 5 月～27 年 3 月
・内　容　　漆器職人が提案する新商品の開発
・対　象　　静岡漆器工業協同組合

新たに開発した駿河漆器の数々を駿府楽市「駿河漆器展」で発表した。

◆乾漆商品開発事業

しずおか乾漆展（H27.1.21～27　駿府楽市展示コーナー）で開発商品の展示を行い、乾漆の利用促進、普及に努めた。

・期　日　　平成 26 年 4 月～27 年 3 月(月 2 回)
・会　場　　1 階塗装研究室
・内　容　　乾漆技法による器の製作
・対　象　　静岡乾漆研究会

漆と麻布でつくるエコの器、乾漆の作業風景

〈地場産業 IT 活用事業〉

ホームページにより、ニューウエーブ「しずおか」創造事業の参加企業や製品の紹介、産業フェアをはじめとした自主事業の事前告知のほか、地場産業支援事業の紹介や施設情報の発信を行った。　　（ホームページアクセス回数：341,540 回）

③　産業フェアしずおか開催事業

静岡地域の全産業を一堂に紹介。地場産品の愛用促進を目的に毎年開催している「産業フェアしずおか 2014」は、“徳川家康公顕彰四百年記念事業”として位置づけ実施した。

・期　日　　平成 26 年 12 月 6 日（土）・7 日（日）
・テーマ　　「SHIZUOKA 自慢が大集合！」
・会　場　　全 館
・出展団体　176 団体
・来場者数　83,700 人

オープニングセレモニー（上）と多くの来場者で賑わう会場内風景（右）

(3) 都市型産業支援事業

都市型産業支援事業では、静岡市が産業・経済の将来像として掲げる“創業者や新しい取り組みに意欲的に挑戦する民間事業者が集うまち”の実現に向け、静岡市より、静岡市産学交流センターの指定管理を受けて各種事業を実施した。また、静岡市から、静岡市中小企業支援センターの指定法人の指定を受け、中小企業が抱える様々な問題に対して診断・助言を行う等の各種事業を実施した。

① 起業者支援事業

資本や人材等の経営資源に乏しい起業者がスムーズに事業を開始し、独り立ちするための支援として、事業指導・経営相談、営業機会拡大のための各種事業の企画・実施、創業者支援セミナーを開催した。

＜大学等起業家育成支援事業＞

高等学校・大学等の学生を対象に、「職業」や「会社の仕組み」への理解を含め、広く起業家育成事業を展開し、起業・創業について、アイデアの出し方、事業・資金計画の策定の仕方の指導等、実践的なプログラムを実施した。今後はさらに、ビジネスプランコンテストに参加する等、より具体的なビジネス場面への体験講座を指向していく予定である。

◆実施大学等

実施大学等の名称	実施回数	参加者数
静岡県立農業高等学校	2 回	48 名
静岡県立科学技術高等学校	1 回	42 名
静岡県立駿河総合高等学校	3 回	24 名
静岡市立高等学校	1 回	271 名
静岡デザイン専門学校	6 回	37 名
静岡大学	3 回	9 名
静岡福祉大学	2 回	10 名
静岡県立大学	3 回	12 名
常葉大学	1 回	10 名
合計（9 校）	22 回	463 名

中小企業診断士の話を熱心に聴く学生たち

＜B-nest カフェの実施＞

創業予定の方を対象に、中小企業診断士の資格を有する B-nest 経営応援団によるミニセミナーを開催した。本年度は、前年度に実施した創業スタートアップセミナーに加え、女性限定セミナー等の３メニューを新規に実施し、創業希望者の掘り起こしや創業に向けての窓口相談への誘引等に繋げた。

◆実施内容

内　容	実施回数	参加者数
創業スタートアップセミナー	5 回	79 人
※女性限定セミナー	4 回	37 人
※ビジネスブックトーク＆交流会	2 回	22 人
※創業者トークセッション	1 回	10 人
合　計	12 回	148 人

※新規実施メニュー

講師が語るビジネス書の選び方のポイントに耳を傾ける参加者たち

＜ビジネスプランコンテストの開催＞（「ＳＯＨＯしずおか」との共催）

静岡県内で新規に事業展開を目指す事業者を対象に、起業家精神の高揚と、柔軟な発想力・独創性に富む人材の発掘、中小企業における新製品・新サービス開発促進の支援を目的として、コンテストを開催した。

本事業は、ビジネスプランの作成から事業の立ち上げまでの一貫支援体制が特徴である。

学生が考えたビジネスプランの発表を聴き、拍手を送る聴講者たち

◆開催スケジュール

・募集期間　　H26.7/1(火)～10/24(金)
・書類審査　　H26.10/31(金) ～11/7(金)
・プレゼン審査　H26.11/28(金)・29(土)
・最終審査会　H27.2/19(木)

◆応募件数等

・応募件数　74 件(一般部門 33 件、学生部門 41 件)
・入賞件数　 9 件(一般部門 5 件、学生部門　4 件)

市長、審査員とコンテスト入賞者による記念撮影

② マーケティング支援事業

「売れるもの」をどう創り、どのように売るかが求められている状況下、中小企業支援の主な手法としてマーケティングに特化した支援事業を実施した。

＜セミナー・研修・講座の企画・実施＞

起業者、中小企業者、従業員に対し、マーケティング発想を醸成する目的で、マーケティングの各段階を網羅した「マーケティング支援講座」を企画、開催した。本年度は、経営者やマーケティング実践者による講座を組み込み、よりタイムリーで実践的なセミナーになるように努めた。

・「マーケティング支援講座」の開催　　開催回数　12 回　参加者数　881 名
・「マーケティング支援講座」以外の中小企業支援セミナー等の開催
　　開催回数　3 回　参加者数　74 名

マーケティングの話を熱心に聴く受講者たち

＜静岡おみや“K”プロジェクト支援事業の実施＞

市内食品事業者を対象に市の観光拠点や歴史的人物をテーマにした土産品の創作支援を行った。

地域の新たな観光資源となり得るようなお土産品創りに向けて、専門家（観光マーケティング、フードアドバイス、デザイン）や多くの地域関係者の知見を活用した土産品を創り上げた。また、本年度は徳川家康公顕彰四百年特別企画として、家康公に関連する商品開発を行った。

本事業では販路開拓が課題となっており、今後とも商談会や販売会の開催に注力していく。

・参加事業者数　6 社
・勉強会　12 回
・テストマーケティング　1 回（産業フェアしずおかに出展）
・首都圏における商談会開催　1 回（KITTE）
・成果発表会開催
・お披露目販売会開催（エスパルスドリームプラザ）

勉強会でブレーンストーミングを行う参加者たち

お披露目販売会の風景

開発商品の数々

しずおか
ふんわり金塊フィナンシェ

（有）アニバーサリーセティボン

大御所のおやつ
「のりの実」

（株）片 山

チーズとわさび漬の
マリアージュ「カマンベール WASABI」

㈱田丸屋本店

静岡産お茶使用
「恋茶 ～ふりかけ～」

ニチフリ食品（株）

桜香る，なめらか羊羹
「ときのいろ」

（株）マルヒコ松柏堂本店

熟成静岡抹茶
「駿河の石臼抹茶」

茗広茶業（株）

③ 産学連携事業

大学等（学術界）が保有する高度で専門的な知識や技術等を、市内の企業（産業界）が活用できるよう橋渡しをした。

＜産学連携コーディネーター相談事業＞

コーディネーターによる相談、大学等または企業への橋渡しを実施した。更なる支援強化に向け、各大学の産学連携コーディネーターと連携強化を図り、マッチング件数のアップに努めていく。

・産学連携コーディネーター相談件数　150 件

企業と大学との努力の結晶について聴講できる、産学共同研究発表会（上）

ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰの適切なアドバイスにうなずく相談者

＜地域課題に係る産学共同研究委託事業の実施＞

健康・福祉の向上等の地域社会が抱える課題について、企業と大学とが、共同で取り組む「地域課題に係る産学共同研究」の委託事業として、７件採択し、研究を実施した。

今後は、採択案件の事業化に向けて支援していく。

平成 26 年度実施研究

研究事業	企 業 （中心団体）	大　学
オクシズの静岡在来蕎麦を活用した地域戦略商品の開発	㈱ARIGATO	静岡大学農学部
口腔機能維持･改善に有効な訓練飴に関する研究開発	訓練飴研究会	静岡県立大学短期大学部
マグロ加工残渣からの高機能性 DHA・EPA 含有油脂の抽出・濃縮技術の開発	伊比水産㈱	静岡大学工学部
静岡県産シラスを用いた新鮮チルド製品の開発	山梨罐詰㈱	静岡県立大学食品栄養科学部
耐暑性向上による花色・花形・香りに優れたバラ生産技術とアロマ製品の開発	㈱発電マン	静岡大学グリーン科学技術研究所 同大学創造科学技術研究院
廃石膏ボードからの新規な有価物回収システム	三和建商㈱	静岡大学工学部
徳川家康公フィギュアの開発	㈲プラッツ	静岡産業大学総合研究所

＜大学出張窓口の設置＞

新製品開発、新事業進出、経営の高度化等を支援するため、高度な技術・人材・知識等を持つ大学の活用を図るため、大学出張窓口（事前予約制）を当センター内に設置した。

・出張窓口設置大学 ⇒ 静岡県立大学・静岡大学・静岡福祉大学

＜大学等保有技術の地元企業への移転の推進事業＞

企業と大学等との交流促進に向けて、静岡県工業技術研究所の見学会を開催した。

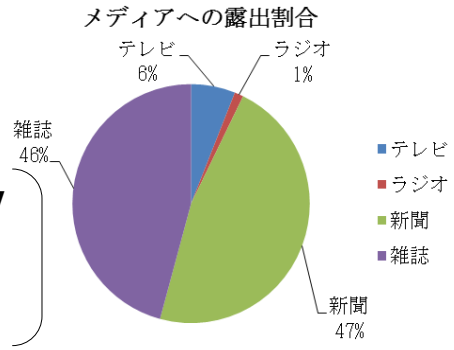
・静岡県工業技術研究所見学会の開催
・参加者数　　21 名

④ 情報提供事業

＜ホームページ・メールマガジン・広報誌による広報事業＞

当センター及び各行政機関・団体等の支援情報等を、ホームページ（随時更新）、メールマガジン（月２回／毎月第１・第３火曜日配信）、広報誌「B-nestFACE」（年４回／季刊発行）等の媒体により提供した。

また、スタッフブログやFacebook によるタイムリーな情報発信を実施するとともに、メディアへの露出にも注力した。



【メディア別露出件数】
・テレビ　5 件
・ラジオ　1 件
・新聞　39 件
・雑誌　38 件

＜ラウンジにおける情報提供＞

産業振興施策等の情報提供を一元的に提供するために、各行政機関・団体及び大学などの協力を得て、これら各機関の情報提供を実施した。また、当センター事業である「静岡おみやプロジェクト」「産学共同研究委託事業」「SOHO しずおかビジネスプランコンテスト」等で新たに開発された製品の展示やそれらに関する情報を提供した。

⑤ 施設提供事業

＜貸会議室業務＞

中小企業や大学等の打ち合わせや研修会、講演会などに施設の貸し出しを行い、静岡市からの受託による施設使用料徴収事務を実施した。

・利用件数　　2,644 件

・開館時間　　月曜日～土曜日 9 時 30 分～22 時 00 分

※ただし、休館日（日曜日、国民の休日及び 12 月 28 日から翌年 1 月 5 日）を除く。

◆利用状況の推移

区分／年度	開館日数（日）	来場者数（人）	来場者数内訳（人）			利用コマ数	総コマ数	※平均利用率(%)
			会議室利用者数	相談者数	日平均			
H22	296	66,849	66,186	663	226	6,598	11,840	55.7
H23	292	69,100	68,480	620	237	6,695	11,680	57.3
H24	295	68,205	67,456	749	231	6,423	11,800	54.4
H25	299	66,736	65,796	940	223	6,439	11,960	53.8
H26	298	67,249	66,070	1,179	226	6,393	11,920	53.6

※平均利用率＝利用コマ数÷総コマ数（各室１日５コマ）×100

＜共催、後援事業＞

SOHO しずおかのブレイクスルーセミナーなど、ビジネスをサポートする関係団体等と連携し、セミナー・講座等の共催、後援事業を実施した。

⑥ 支援体制整備事業

＜プロジェクトマネージャー等支援人材充実強化事業＞

中小企業支援センター事業を統括するとともに、地域の中小企業を訪問し、有望企業の発掘、悩みを持つ企業の事業指導、専門家への引継等を行うプロジェクトマネージャーを１名配置した。

＜事業可能性評価委員会運営事業＞

平成 27 年 3 月に評価委員会(委員４名)を開催し、当センターで実施した窓口相談事業や専門家派遣事業等の支援事業について適切であると評価された。

⑦ 窓口相談事業

中小企業者、起業者や起業を志す人等の課題解決のために、経営の専門家である中小企業診断士で構成する窓口相談員（B-nest 経営応援団）を中心に、経営相談、マーケティングアドバイス、起業相談等を行った。本事業では、相談件数の増加をはじめ、相談実施後の経営改善効果や起業者数の増加が求められており、そのため、B-nest カフェ等、他の事業からの窓口相談への誘引対策を行ったほか、ホームページやメールマガジン等の多くのツールを使い、本事業の周知に努めた。

・相談件数　965 件

・相談実績

新規開業	新事業進出	新商品開発
15 件	3 件	6 件

◆B-nest 経営応援団による相談

・窓口相談員の配置　5 名（経営、資金計画、販路開拓、製造現場指導等）

・開設時間　月曜日から金曜日　13 時から 19 時（産学交流センター）

土曜日　10 時から 17 時（御幸町図書館）

⑧ 専門家派遣事業

中小企業者が抱える様々な問題に対し、当センターに登録する民間の専門家を事業者に派遣し、経営等に関する助言を実施した。また、本年度は創業に特化した派遣も実施した。

・実施分野　経営全般・情報化・マーケティング（ブランド化含む）

・実施回数　［一般実施回数］　115 回／27 社

（経営改善支援 9 社、ﾃﾞｻﾞｲﾝ開発支援 6 社、
マーケティング支援 4 社、情報化支援 3 社、
その他　5 社）

［創業実施回数］　7 回／2 社

・登録アドバイザー数　89 名

⑨ 新連携・地域資源活用プログラム等利用支援事業

国の進める「新連携」や「地域資源活用プログラム」等の国庫補助制度の採択に向け、静岡市における地域資源や企業の技術、ノウハウを活かした新製品・新サービスの開発、事業化を推進するため、他の支援機関と連携を図りながら、「徳川家康公フィギュア開発プロジェクト」等を支援した。

・地域資源活用プログラム支援　1 件

・農商工連携支援　3 件

⑩ 中小企業等販路開拓支援事業（新規事業）

＜専門家商品評価支援事業＞

売れる商品づくりに苦慮している中小企業の消費材関連工業製品メーカーに対し、マーケティング、デザイン、技術、販路の専門家による評価、相談会を実施した。

・専門家商品評価会　　3 回

・参加企業　　8 社

＜販路開拓支援事業＞

首都圏での販路開拓を目指す中小企業に対して、首都圏バイヤーとの商談や PR の機会を提供した。販路開拓は多くの中小企業の課題であり、今後も販売機会の開拓・提供に努めて支援していく。

◆首都圏商談会　「静岡おみや首都圏商談会」を東京御茶ノ水にて開催

・期　日　　平成 27 年 1 月 27 日(火)

・会　場　　東京御茶ノ水「ワテラスコモン」

・出展者数　　19 社

・来場バイヤー数　163 名(食品バイヤー等)　※前年 145 名

多くのバイヤーで賑わう首都圏商談会 in ワテラスコモン

⑪ 制度融資関連事務

中小企業者が経営上必要とする資金を調達するための、中小企業融資制度事務を静岡市から受託し、申請書類の受付事務を行った。

・申請件数　　1,853 件

２ 収益事業

(1) 公益目的事業以外の展示場の貸与（ツインメッセ静岡）

公益目的以外の企業活動等に展示場施設を貸与し、収入増に努めた。なお、主な事業は、以下のとおりである。

新ネッツ店10周年記念わくわくくるまパーク	4/26.27
全国きもの博覧会　in　静岡	6/6.7.8
伊藤忠ファミリーフェア	6/14.15 12/20.21
ウルトラマン　３Dミュージアム	8/12～20
百年住宅　WPC シェルターキャンペーン抽選会	8/31
将棋日本シリーズ　静岡大会	9/6
ディズニー・オン・アイス　静岡公演	9/20～23
わんにゃんカーニバル2014	10/18.19
朝日ﾃﾚﾋﾞBigﾌﾘｰﾏｰｹｯﾄ＆ｸｰﾙｼﾞｬﾊﾟﾝ・ｵｰﾙﾄﾞｶｰﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ	11/29.30
グランプリ静岡	1/9.10.11
オートバックス　お車商談会	2/7.8
第15回 静岡CISS決算感謝フェア	3/7.8
鉄道博2015　IN　しずおか	3/27.28.29
第22回 静岡輸入中古車大商談会	3/28.29

(2) 施設利用者の利便性の確保等

テナント方式によるレストランの他、施設内に飲料水等の自動販売機を設置して、施設利用者、来場者の利便を図るとともに、協会運営のための収益確保に努めた。

（ ）は前年度

レストランテナント〔静岡産業サービス㈱〕
飲料水自動販売機　35台（35台）
たばこ自動販売機　1台(1台)
有料携帯電話充電器　2台（2台）

3 施設の利用状況等（ツインメッセ静岡）

本年度の大展示場の利用は、定時利用の催事に加え、スポット的に開催された大型催事が多かったことから、利用率は前年度に比べ2.9ポイント増加し、58.7%となった。

小展示場は、会議や講習会での利用が増えたものの、呉服や住宅関連の展示会が減少したため、利用率は前年度に比べ1.4ポイント減少し、34.6%となった。

会議室は、中央棟会議室については、展示場の利用増に伴い、これに付随した利用により、利用率は前年度に比べ2.4ポイント増加し、65.2%となった。西館会議室については、一部会議室の長期利用がなくなったため、利用率は前年度に比べ20.8ポイント減少し、53.8%となった。

長期利用としては、名古屋国税局が「平成26年分静岡・清水税務署合同確定申告会場」で南館大展示場を43日間連続使用したほか、静岡技能協会が201会議室を年間とおして利用した。

年間来場者数は、100万3,822人で、前年比1万6,266人減少した。

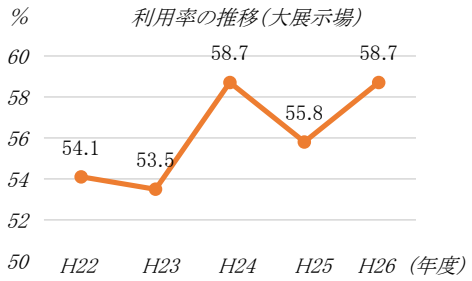
(1) 展示場の利用状況

① 利用件数・利用日数・利用率

＜大展示場＞　　（ ）は前年度

	北　館	南　館	計
件　数	63(60)	102(85)	165(145)
日　数	188(173)	230(224)	418(397)
利用率(%)	52.8(48.6)	64.6(62.9)	58.7(55.8)

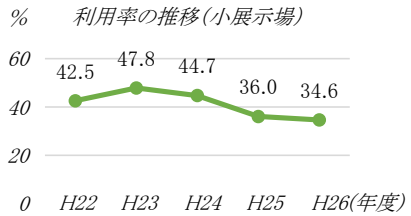
※休館日：12/26～1/3



＜小展示場＞　　（ ）は前年度

	第　1	第　2	第　3	レセプションホール	計
件　数	72(80)	50(39)	72(61)	59(68)	253(248)
日　数	142(154)	89(88)	160(128)	102(142)	493(512)
利用率(%)	39.9(43.3)	25.0(24.7)	44.9(36.0)	28.7(39.9)	34.6(36.0)

※休館日：12/26～1/3

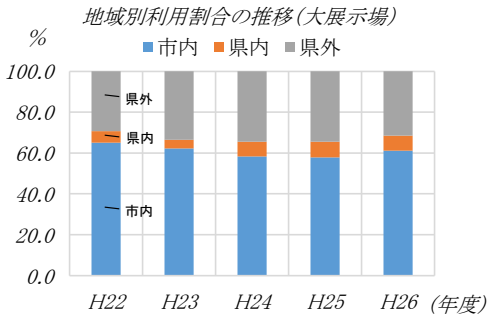


② 地域別利用状況

＜大展示場＞　　（ ）は前年度

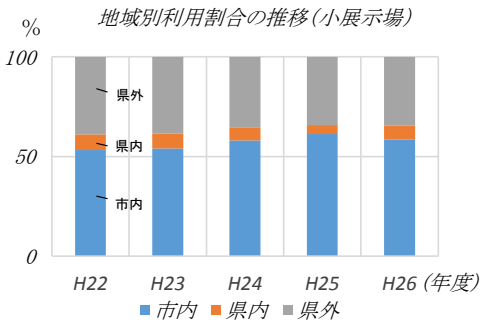
	市 内	県 内	県 外	計
件　数	101(84)	12(11)	52(50)	165(145)
割合(%)	61.2(57.9)	7.3(7.6)	31.5(34.5)	100(100)

※県外企業等の利用回数
東京21/名古屋9/大阪3/兵庫3
埼玉・神奈川・富山・京都・広島　各1



＜小展示場＞　　（ ）は前年度

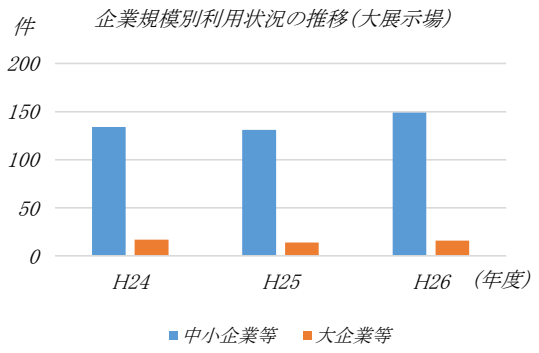
	市　内	県内	県外	計
件　数	148(152)	18(11)	87(85)	253(248)
割合(%)	58.5(61.3)	7.1(4.4)	34.4(34.3)	100(100)



③ 企業規模別利用状況

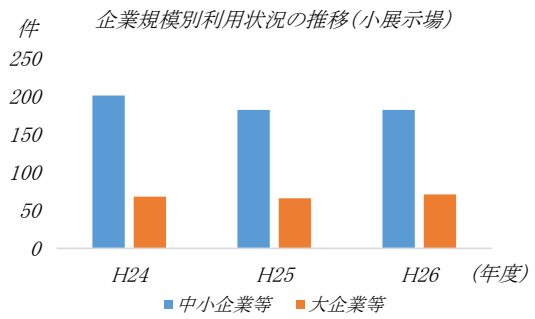
＜大展示場＞　　（ ）は前年度

	中小企業等	大企業	計
件　数	149(131)	16(14)	165(145)
割合(%)	90.3(90.3)	9.7(9.7)	100(100)

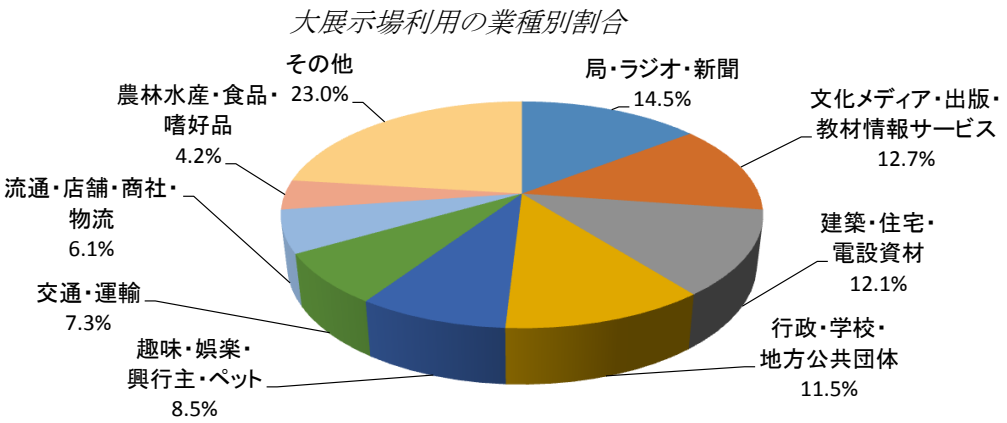


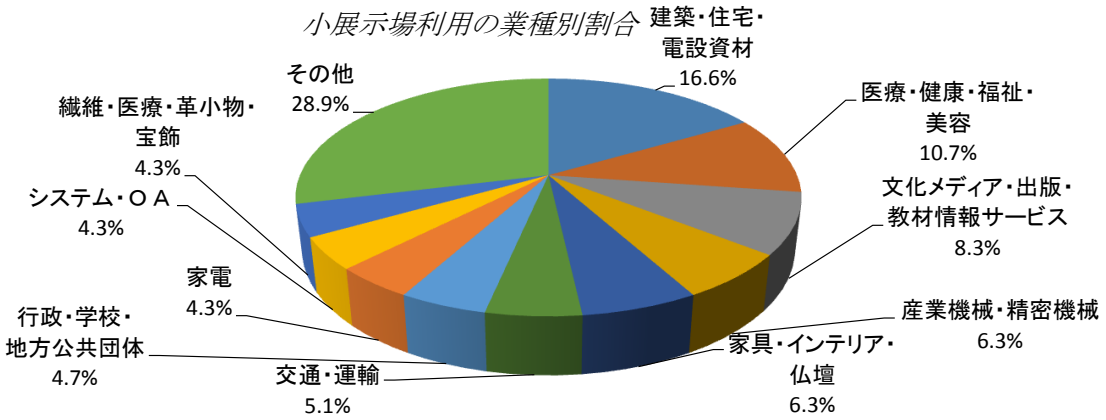
＜小展示場＞　　（ ）は前年度

	中小企業	大企業	計
件　数	182(182)	71(66)	253(248)
割合(%)	71.9(73.4)	28.1(26.6)	100(100)



④ 業種別利用状況





※割合は、四捨五入

(2) 会議室の利用状況

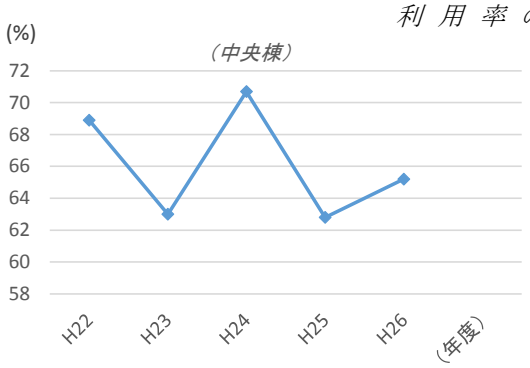
＜中央棟＞　　( )は前年度

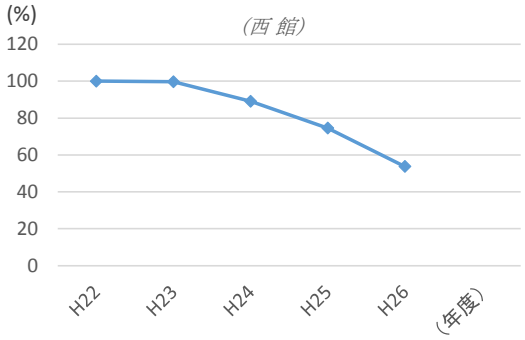
	401	402	403	404	405	406	407	408	409	和 室	計
日 数	240 (235)	229 (209)	260 (244)	248 (232)	256 (253)	245 (240)	289 (286)	303 (297)	182 (174)	68 (64)	2,320 (2,234)
利用率 (%)	67.4 (66.0)	64.3 (58.7)	73.0 (68.5)	69.7 65.2)	71.9 (71.1)	68.8 (67.4)	81.2 (80.3)	85.1 (83.4)	51.1 (48.9)	19.1 (18.0)	65.2 (62.8)

＜西 館＞ ( )は前年度

	201	202	203	計
日 数	356 (356)	129 (356)	90 (85)	575 (797)
利用率 (%)	100.0 (100)	36.2 (100)	25.3 (23.9)	53.8 (74.6)

利 用 率 の 推 移





(3)利用促進事業

施設利用の拡大を図るため次の事業を実施した。

＜誘致活動＞

◆個別訪問活動

施設利用を促進するため、大学、企業団体等の個別訪問や、既存利用者の継続利用を要請した。

・主な訪問先　　成蹊大学、リビングカルチャーセンター、日本放送協会、㈱JTB中部
　　(一社)日本旅行業協会、東映㈱

◆ビジネスマッチングへの出展

地元中小企業と情報交換をしながら「ツインメッセ静岡」をＰＲした。

・催事名　　しんきんビジネスマッチング静岡2014
・開催日　　10月15日（水）
・会　場　　北館大展示場
・出展者数　　282団体
・来場者数　　11,500人

ビジネスマッチングの風景

◆国際ミーティング・エキスポへの出展

コンベンション情報の交換、誘致等を目的に、静岡観光コンベンション協会が出展する「静岡ブース」で「ツインメッセ静岡」をＰＲした。

・開催日　　12月9日(火)・10日(水)
・会　場　　東京国際フォーラム　展示ホール
・出展者数　　158団体
・来場者数　　2,050人

◆特別協定事業の実施
展示場の閑散期を利用して、一般来場者が多く見込める催事を、テレビ局と特別に協定を結び実施した。

・開催催事　　静岡第一テレビ開局35周年記念
　　福井県立恐竜博物館コレクション恐竜ワールド2014
・契約者　　株式会社静岡第一テレビ
・会　場　　南館大展示場全面
・入場者数　　27,224人

静岡第一ﾃﾚﾋﾞとの特別協定事業「福井県立恐竜博物館コレクション恐竜ワールド2014」の風景

＜宣伝広告等＞
◆広告掲載
施設を全国に広くＰＲするために、イベント情報誌やインターネット情報サイトに広告を掲載した。

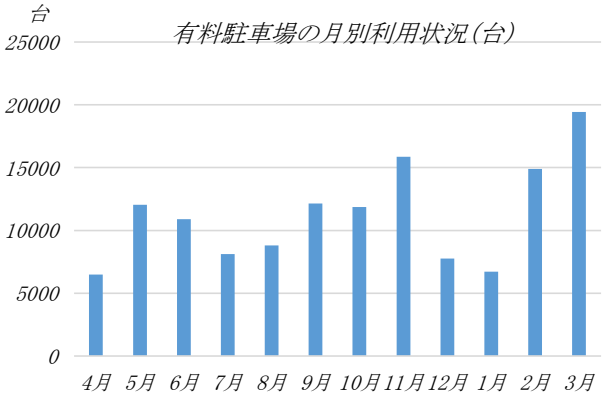
・施設案内広告
・雑誌広告　　10件
・新聞広告　　5件
・インターネットサイト　（会議室ドットコム/貸し会議室ドットコム）

◆礼状カレンダーの発送
施設利用者には、礼状付のカレンダーを発送した。

◆後援名義　　3件

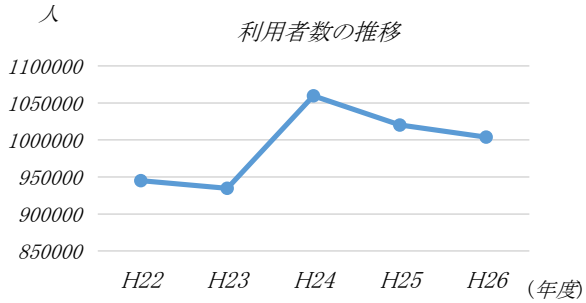
(4) 有料駐車場の利用状況（ ）は前年度

立体駐車場	地下駐車場	計
131,181台 (138,228台)	3,869台 (5,543台)	135,050台 (143,771台)



(5) 年間来場者数　（ ）は前年度

1,003,822人（1,020,088人）



4 施設・設備の修繕等（ツインメッセ静岡）

施設の良好な状態を継続して保ち、利用者の安心、安全の確保並びに利用者サービスの向上を図 るため、以下のとおり施設及び設備の修繕等を実施した。

	主 な 修 繕 工 事 等
1	西館202会議室壁塗装修繕工事
2	北館3･4号機エレベータ制御装置他交換修繕工事
3	北館レセプションホール他空調機取替修繕工事
4	中央棟4階交流サロンソファ張替修繕
5	北館消火ポンプ他修繕工事
6	中央棟4階401～409会議室扉交換修繕工事
7	北館大展示場内排煙窓オペレータ装置修繕工事
8	北館レセプションホール天井ダウンライト交換修繕工事
9	北館トイレ鏡交換修繕工事
10	北館大展示場誘導灯交換修繕工事
11	南館南側屋外遊歩道改修工事
12	ツインメッセ静岡館内案内サイン修繕工事
13	ツインメッセ静岡中長期修繕更新計画策定
14	ツインメッセ静岡貸館予約システム及び会計システム更新

5　理事会・評議員会等

(1) 理事会

開催年月日	議　　題	審議結果
決議の省略	理事長及び副理事長の選任について	可決
H26.5.30	(1) 平成25年度公益財団法人静岡産業振興協会事業報告及び決算の承認について (2) 定時評議員会の招集について	可決 可決
H27.3.26	(1) 平成27年度公益財団法人静岡産業振興協会事業計画について (2) 平成27年度公益財団法人静岡産業振興協会予算について (3) 評議員会への理事選任提案について (4) 評議員会への評議員選任提案について (5) 平成27年度公益財団法人静岡産業振興協会資金運用方針について (6) 〈報告〉静岡県立入検査結果について	可決 可決 可決 可決 可決 了承
決議の省略	公益財団法人静岡産業振興協会事務局長の退任及び任命の承認について	可決

(2) 評議員会

開催年月日	議　　題	審議結果
決議の省略	(1) 理事の選任について (2) 評議員の選任について	可決 可決
H26.6.16	(1) 評議員の選任について (2) 理事の選任について (3) 平成25年度公益財団法人静岡産業振興協会決算の承認について (4) 〈報告〉平成25年度公益財団法人静岡産業振興協会事業報告について	可決 可決 可決 了承
決議の省略	理事長の報酬決定について	可決

(3) 登記事項（2件）

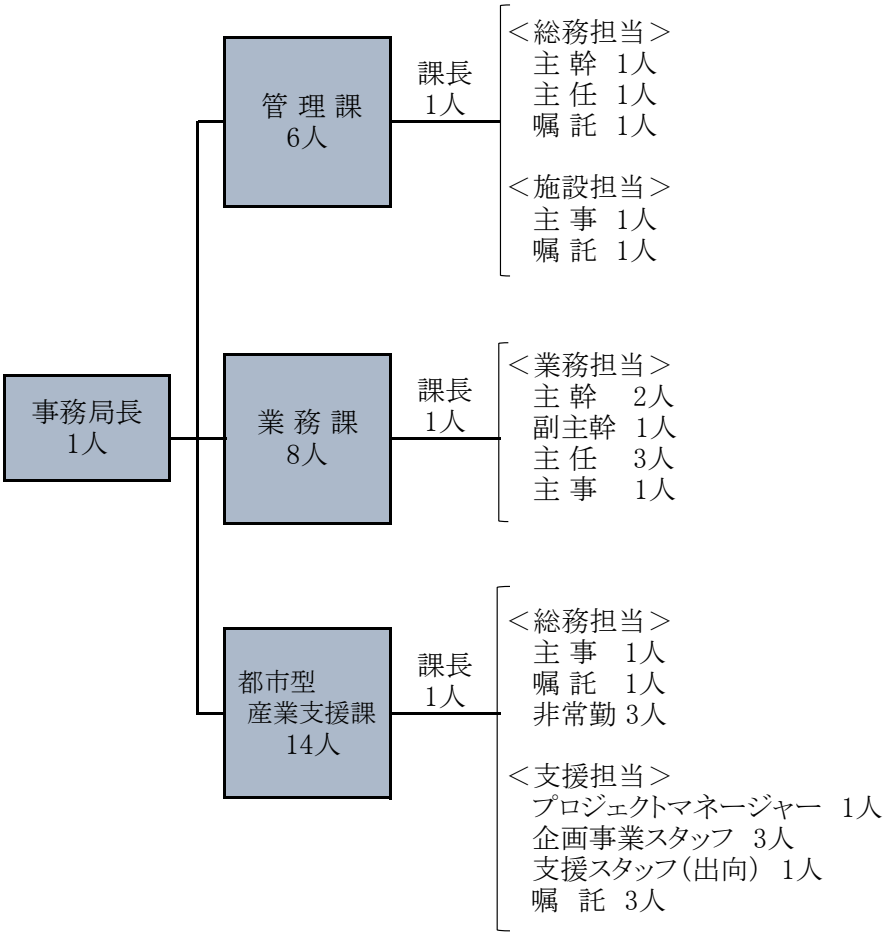
H26.4.25	評議員、理事の変更登記
H26.6.30	評議員、理事の変更登記

(4) 役　員　〔H27.3.31現在〕

理 事	評議員	監　事	計
11人 （11人）	8人 （8人）	2人 （2人）	21人 （21人）

※( )は前年度

(5) 組　織　〔H27.3.31現在〕

職員数　29人(28人)　( )は前年度

◆内訳：事務局長1(1)　課長3(3)　主幹3(3)　副主幹1(1)　主任4(4)　主事3(3)　嘱託6(6)
プロジェクトマネージャー　1(1)　スタッフ4(4)　非常勤 3(2)